

「子どもを守るネットワーク」事業 子どもネットニュース



VOL. 188

新規参画団体特別インタビュー

二幸産業・NSPグループ

多摩市総合福祉センター（二幸産業・NSP 健幸福祉プラザ）

多摩市立温水プール（アクアブルー多摩）

高橋館長・服部総合福祉センター統括責任者

高橋館長・服部統括責任者ご協力ありがとうございました！



二幸産業・NSPグループは子どもを守るネットワークの取り組みに2024年8月に新規参入していただいた団体です。今回子どもを守るネットワークに参加した経緯や今後の取り組みに向けてインタビューをしました！

■二幸産業・NSPグループはどんな事業や活動を行っているのか教えてください。

二幸産業株式会社と株式会社日本水泳振興会（NSP）との共同事業体として、1997年に開館した多摩市総合福祉センターと2000年にオープンした多摩市立温水プール（アクアブルー多摩）両施設を、指定管理者として事業運営・施設管理している団体です。

■この活動を取り組もうと思ったきっかけはなんですか？

ある日多摩市役所で子どもを守るネットワークのポスターを見かけ、何をしている団体なのか気になったため、インターネット検索をして、活動内容に共感したことや、子どもを守るネットワークの組織団体の中に多摩市の名前があり、市内の公共施設の一つとして協力できないかと思ったためです。

■二幸産業・NSPグループでも社会貢献や地域住民・子どもの安全に対する取り組みは行っていますか？

アクアブルー多摩（温水プール）には多くの子どもたちが来館することから、子育て世帯や子どもの安全を守るために、「赤ちゃんふらっと事業」、「子ども110番」「年間3回の地域清掃活動」、「お祭りなど地域の行事への参加」を通して、地域との繋がりをつくることや私たちの顔を知ってもらうために活動しています。また、独自の季節のイベントもほぼ毎月行っています。

■実際に子どもを守るネットワークに参加した感想など教えてください。

まだ事案が発生したことはありませんが、運転する度にマグネット式ステッカーを社有車に着脱することで私たち自身もこの活動に参画しているという自覚が生まれ、車の運転をしながら子どもたちにより意識を向けるようになりました。

■今後、「子どもを守るネットワーク」の運動をどのように展開していけば良いかアドバイスなど一言お願いします！

私たちの会社のように社有車がリース車の場合もあったりするため、シールの裏をマグネットにしてもらえるとありがたいです。また、ポスターを見た時に子どもを守るネットワークの活動をもっとイメージしやすくなるといいのかなと思います。



1階中央入口のポスター掲示



3階食堂入口のポスター掲示



裏側をマグネットにしているため、着脱可能となっています！

「子どもを守るネットワーク」事務局

〒190-0012 立川市曙町2-15-20-5F 連合三多摩ブロック地協内

TEL 042-529-5550

FAX 042-529-5552